

第1回 健康と文化の森地区産学公連携協議会 議事要旨

■日 時：令和6年8月29日（木） 10：00～11：30

■場 所：藤沢市役所 分庁舎6階 6－3会議室

■出席者：

構成員：6名（オンライン出席含む）

学識経験者有識者：3名

関係事業者：3名

オブザーバー：

藤沢市健康と文化の森地区土地区画整理組合：2名

事務局：

藤沢市 都市整備部 西北部総合整備事務所：5名

藤沢市 企画政策部 企画政策課：4名

藤沢市 経済部 産業労働課：3名

株式会社フジタ

（藤沢市健康と文化の森地区土地区画整理組合 業務代行者）：2名

事務局補佐：

コンサル 中央復建コンサルタンツ株式会社：3名

アドバイザー：1名

■議 題：

（1）健康と文化の森地区の産学公連携について

- ・健康と文化の森地区の概要
- ・産学公連携の具体化に向けた取組
- ・産学公連携協議会のスケジュールについて

（2）その他

- ・産学公連携実行プランの策定に向けて（意見交換）

■議事要旨：

(1) 議事「健康と文化の森地区の産学公連携について」に関する質疑応答

- 現時点で事務局で考えている産学公連携の活動範囲について、検討されていることがあれば教えてほしい。
- 現在、土地区画整理事業の調整池位置の変更、土地利用の見直しを検討しているが、コミュニティ施設ゾーンに加えて、公園や駅などの中心部の公的空間を産学公連携の活動範囲として考えている。(事務局)
- 資料に記載している取組方針「SFC（＝慶應義塾大学湘南藤沢キャンパス）隣接地の優位性、住環境の向上、ビジネス育成に向けた機能誘導の具体化について、定義できているか。もしくは、本協議会内で定義するものか。
- 具体的な産学公連携については、具体化できていない状況であり、行政計画に掲げている「学術文化新産業拠点」としてあるべき姿を検討していきたい。そのため、本協議会でご意見をいただき、定義していきたいと考えている。(事務局)

(2) その他「産学公連携実行プランの策定に向けて（意見交換）」

(本地区に導入したい機能、企業・大学・行政に求めること等)

- 関係者に求めることとしては、施設や仕組み、取組などシンボリックな事柄が必要であると考えている。そのうえでは、取組方針で示されているように、産業界の協力や行政・市民の課題意識に触れる機会が求められており、その機会のためのハブ拠点とその健全な運営が求められている。そのため、この拠点では、教員や学生の学びの機会提供だけでなく、企業や行政、市民が拠点到課題意識を持ち込むことで、共同研究やジョイントベンチャーの立ち上げなどが行われるきっかけとなるような場づくりが必要であると考えている。
- 地域づくりを検討すると、リアルな場の設計について議論が盛んになるが、バーチャルな仕組みやつながりについても同時並行で推進できるとよいと考えている。
- 他のまちづくりを見ても、行政のリーダーシップが重要であるため、行政にはリーダーシップを期待している。
- 導入したい機能や藤沢市に求めることをビジネス育成という観点でいうと、スタートアップは大企業・中小企業と比較してもリソースが限られているため、スタートアップにはPoC（＝アイデア、ソリューションが社会に刺さるかどうかの実証実験）が重要である。ビジネス育成をする中で、本地区でないとできないPoCが提供できることが重要であり、そのために使用できるリソースの可視化を求めている。
- 求めるものとして、多くの教員が関われる仕組みづくりが必要である。SFCには共同研究ができる土台がある。当初はどのようなニーズがあるのか、ゲリラ的に興味をもった教職員・学生が活動することからスタートして、共同研究の土台となるような仕組み作りができればよいと考えている。
- SFCは起業家を目指す学生が多くいる。農業に関連する連携や遠藤地区の祭りなどの活動に熱心な学生をどのように取り込んでいけるかがSFC周辺地区ならではの活動となると考えている。

- 学と公がお互いに知り合いたいと思う。辻堂、湘南台駅までキャンパス内から直通バスがあり、その間の地区を知る由がなくなっている。SFC 内の学生、教職員も地元を知る機会がないため、地元を知ることが重要であると考えている。
- 慶應藤沢イノベーションビレッジ（SFC-IV）というインキュベーション施設がある。地域の方にまちがどう変わっていくのかを見せるショーケースとしても活用できると考えている。また、スタートアップ企業や SFC の研究者、大企業などが将来的には本地区で事業化していくための実証実験やショーケースとしても使用できると考えている。
- メンター三田会との連携もできればと考えている。
- イベントを SFC-IV やフォーラム機能で行うことも考えられる。あるいは、サウス・バイ・サウスウェスト（業界人向けの大型イベント）や札幌の NoMaps（ビジネスイベント）のように関心がない方も呼び込んでいける仕掛けを作ること検討できればと考えている。

以 上